



美しい明日にむかって

(校歌タイトルより)

上山市立宮川小学校

学校だより 第7号

令和8年10月15日

文責：平賀 正和

一人一人の成長につながった大運動会

10月3日（土）、第14回大運動会を好天のもと開催しました。赤組、白組ともに大健闘で、最終種目の全校児童での綱引きまでどちらが勝つか分からない大接戦。結果、399対394という僅差で白組が優勝しました。実行委員長の高橋晴さん（6年）が開会宣言で呼びかけた通り、どの種目も相手をリスペクトした清々しい勝負でした。

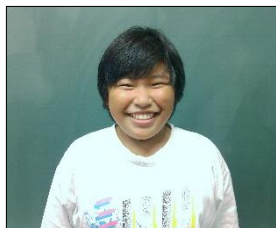
当日の競技や応援も素晴らしかったのですが、より素晴らしかったのが事前の取り組みです。どうすれば全員が楽しめる運動会になるか考えた実行委員、強いリーダーシップで各組をまとめた組頭・副組頭、自ら手本を示し応援をつくり上げた団長はじめ応援団、力強い守り神の絵で組に勇気を与えた応援看板・グッズ係、「一人一人が全力で正々堂々戦おう！」を可視化しその実現を支えたスローガン看板・ポスター係、安全な環境と公正な競技を提供したグラウンド整備・競技道具準備係。どの係の仕事が欠けていても、運動会の大成功はありませんでした。

さらに、それらの係を引っ張ったのが6年生12名です。本校の規模では、6年生全員が各部門のリーダーとなります。中には人前で話すことが得意でない児童、これまでリーダーの経験が少ない児童もいます。仕事が滞ったり、係をまとめることができなったり、うまくいかないこともありました。それらを乗り越えて、運動会を成功に導いたことに大きな価値があります。そんな6年生の本気の姿が伝わり、下級生も次第に自分の役割を理解し、準備や応援等に全力で取り組みました。その結果、取り組みの過程を通して、児童一人一人がたくましくなったと感じます。

当日は、多くの保護者の方、地域の方にご来場いただき、本校児童の輝く姿をご覧いただくことができました。温かいご声援、ありがとうございました。



**実行委員長
高橋 晴 さん**



ぼくたちは「一人一人が全力で正々堂々戦おう!」というスローガンのもと、約1か月準備をしてきました。僕ははじめ、実行委員長として全校をまとめることができるか不安でした。でも、他の実行委員や各係長を中心に、みんなが一つになってがんばってくれたおかげで、僕は自信をもって運動会は大成功と言うことができます。本番だけでなく、準備や練習から全力で正々堂々戦ってくれた全校児童72人のみなさん、ありがとうございました!

**白組 組頭
佐藤 来冬 さん**



ぼくは組頭になったとき、本当にリーダーになれるか少し不安だったけど、絶対に優勝したいという気持ちで、練習から本気で取り組みました。競技の練習では勝ったり負けたりして、そのたびに作戦を調べたり変えたりしました。一番難しかったのは、みんなに大声を出してもらうことでした。応援団が本気を見せると少しずつ変わっていき、当日優勝を勝ち取ることができました。今までの運動会の中で最高の運動会でした。白組のみなさん、運動会までついてきてくれて本当にありがとうございました。来年はV3を目指してがんばってください。

ぼくは白組に勝てると思っていました。なぜなら、みんなの練習に取り組む表情や動きから、やる気も実力も白組より上だと自信をもっていたからです。でも、本番では負けてしまいました。正直、とても悔しかったです。本気で戦ってくれたみんなを優勝に導けなかったのが、謝りたい気持ちと、最後までぼくについてきてくれてありがとうという気持ちがあります。5点差で負けてしまったけど、最後まで赤組は「風林火山」でした。ありがとうございました。

**赤組 組頭
木村 陽 さん**



学校記録誕生!

- ☆ 6年男子100m 木村 陽 さん 14秒6 (新記録)
- ☆ 3年男子100m 高橋 昊 さん 16秒6 (タイ記録)